

# 防犯インフォメーション

## アポ電強盗・アポ電窃盗に注意！

8月20日に、隣接する松戸市内において、ガス会社を装う2人組の男が一般家屋に押し入る強盗事件が発生しました。事件の発生前、そのお宅には電話de詐欺の予兆電話（アポ電）が架かってきており、強盗との関係性は今のところ明らかになっていませんが、県外ではアポ電を架けた犯人が、預金口座の残高額や、家での現金の保管場所等を聞き出し、その数日後に家へ押し入り現金を強奪する事件が発生していることから、松戸市の件も同様に、アポ電が強盗の前段階であった可能性が高いと考えられます。



また、柏市内では9月上旬頃から、警察を名乗る者が「あなたの銀行口座が犯罪に巻き込まれている可能性がある。」  
「身内の者が警察署で保護されている。」  
と、虚偽の説明をした上で、「◇日後の△△時に柏警察署へ来て下さい。」  
と言って、柏警察署へ行くよう指示する内容のアポ電話が複数件確認されています。

この種の予兆電話は、9月に入ってから初めて確認された新しい手口のもので

この手口による具体的な被害の報告が未だ確認されていないことから断定できませんが、このアポ電の目的は、居住者が自宅を留守にしている隙に空き巣等に入るためであると予想されます。

## 被害に遭わないための対策をしましょう

次のアポ電対策を徹底し、被害に遭わない環境を作るよう心掛けて下さい。

- ① 犯人からの電話に出ないようにするため、家の電話機に留守番電話等の設定をする。
- ② 万が一電話に出ても、現金の保管状況、預金残高、家族の情報等は話さない。
- ③ 身に覚えがない業者が尋ねてきても、家に入れない。
- ④ 不審な電話がかかってきたら、すぐに電話を切って、家族や警察に相談する。